



# 荒川区国際交流協会 事務局だより

2017年  
9月号

2017年9月22日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: [bunka@city.arakawa.tokyo.jp](mailto:bunka@city.arakawa.tokyo.jp) Tel:3802-3798 Fax:3802-4769

## 事業報告



### ウィーン市ドナウシュタット区 高校生相互派遣事業



ウィーン市ドナウシュタット区から高校生が来日しました。ドナウシュタット区の高校生6名と引率者2名が、8月12日(土)～22日(火)まで荒川区を訪れました。派遣生達は、7月にウィーンに派遣されていた荒川区派遣高校生宅でホームステイをしながら、都内見学や日本の伝統文化を体験しました。



南千住駅前ドナウ広場



浅草雷門前



茶道体験



華道体験



さよならパーティー



今年度もウィーン高校生相互派遣事業にご協賛・ご協力いただきました東京荒川ライオンズクラブ様、ホストファミリーの皆様、多くのボランティアの皆様、ありがとうございました。このプログラムが始まって以降、荒川区から117名が派遣され、ドナウシュタット区からは152名の高校生を受け入れてまいりました。この相互派遣が末永く続くようご支援のほど宜しくお願いします。

ウィーン派遣高校生の派遣レポートは来月号に掲載します。

# ウィーン大学生 インターンシップ体験レポート



ウィーン大学日本学科生 3 名が、4 週間、区内でインターンシップ実習を行いましたので体験レポートをご紹介します。



アレクサンダー・バウムハックル（23 歳）

- ・ウィーン大学では日本学と教育学を勉強しています。
- ・趣味はギター演奏、読書、ゲームをすることです。
- ・得意な科目は言語で、ドイツ語、英語、スペイン語、日本語、フランス語を喋れます。今は中国語の勉強を少し始めました。



私は 7 月 31 日から 8 月 25 日まで、区役所のインターンシップ研修生として働かせて頂きました。将来、日本と関係がある会社で働きたいので、このインターンシップはそのためのいい勉強になったと思います。立派な社会人になるために、区役所のインターンは大変いい経験でした。

一週目はゆいの森あらかわの図書館で働き、貸出カウンターの体験はとてもよかったです。二週目は保育園で働き、子供と一緒にたくさん楽しいことを経験しました。いい子供ばかりだったので、皆立派な人になると思います。ウィーン市ドナウシュタット区から高校生が来日し、一緒に様々な経験しました。例えば、鎌倉、江の島、国会議事堂の観光、茶道体験と華道体験もしました。高校生に日本文化を見せて、何か分からない場合に通訳しました。私にもいい勉強になり、日本文化についてもっとわかるようになりました。さらに、日本語ばかり話していたので、日本語能力も向上しました。通訳は思ったより難しいので、この仕事の難しさが少しわかるようになりました。

インターンシップを通して日本の区役所の皆さんと一緒に仕事ができ、日本の社会が少し理解できるようになったと思います。短い間でしたが、まことにありがとうございました。



レア・パハラー（27 歳）

- ・ウィーン大学では日本学を学んでいます。
- ・趣味は映画を見ること、自分の服を作ること、絵を描くこと、日本食を食べることです。
- ・きれい好きなので、自分の部屋を掃除することも大好きです。
- ・時間があったら地元の動物の避難所でお手伝いをしています。



私は 7 月 31 日から 8 月 25 日まで、荒川区役所でインターンシップに参加することができました。最初の日には荒川区役所を案内され、その後は最初の一週間にゆいの森で働き始めました。ゆいの森での最初の就業日には、最近建てられた美しい本館を案内され、近くのエコセンターも訪れました。図書館の時間中、私はさまざまな分野で働くことができました。例えば、パンフレットを翻訳したり、絵本の推薦をしたり、絵本を子供達に読んであげたりしました。最後の日に、図書館サービスを手伝う機会があり、貸し出しのカウンターで働くことができ、本の構成についても学びました。最も楽しい経験の一つでした。私は日本では本がどのように構成されているかがオーストリアの方法と異なることに驚きました。

2 週間の間、三河島保育園で働きました。子供達の優しさとお互いの遊び方に本当に感動しました。日本では、オーストリアと違って、遊んだゲームが子供たちを互いに競争させるのではなく、チームスピリットを刺激する傾向があることがとても素晴らしいと思います。

ドナウシュタット区と荒川区は 21 年間にわたって友好交流を行っています。文化交流のために、荒川区は毎年交換プログラムの一環として高校生を招待しています。六人の高校生に同行し、簡単な会話を通訳し、日本文化について教えました。鎌倉から江ノ島までバスツアーをしたり、伝統的な茶道に参加すること

ができたり、生け花ワークショップで日本の華道の技術を教えてもらったりしました。

インターンシップの最後の週に、二人のボランティアガイドさんに荒川区を案内してもらい、リサイクルセンターでのワークショップや荒川区ケーブルテレビ局のテレビ番組にも参加することができました。ケーブルテレビで働いた後、家庭にさまざまな事情のある子どもたちが集まるホットステーションに招待されました。私はこのような施設があり、子供達を助けるために、この毎週のイベントを企画しているボランティアの献身があることを見て、とても感動しました。

新しい経験や新しい能力が身につけられて、日本の仕事環境についての最初の洞察を得る良い機会だったと思います。そして、インターンシップは変化に富み、図書館や翻訳など、さまざまな分野で働くことができるのはとても面白いことだったと思います。プログラムはとてもよく計画されていたので、強く勧めます。私はホストファミリーにも非常に感謝しています。



ティファニー・ワグナー 22歳

- ・将来は日本の大学に入り、環境保護の勉強がしたいです。
- ・好きなものは、動物、日本のロックバンド（ベル）、日本のドラマとアニメ、日本の抹茶と茶道です。
- ・趣味は、ドラマやアニメを見ること、旅行、好きなバンドの歌詞の翻訳、ライブに行くことです。



7月31日から8月25日まで荒川区役所でインターンシップをやらせていただきました。初日は区役所の部局を案内してもらって非常に勉強になりました。将来環境保護と関係のある仕事に就きたいので、一番印象に残ったのは荒川区のエコセンターでした。エコセンターの職員に荒川区のグリーンカーテンを分かりやすく説明してもらって、エコセンターにある環境に関わる展示物もとてもよかったです。

2日目からは今年の3月にオープンしたゆいの森という複合施設で働かせて頂きました。普段あまり図書館など行かないタイプなのですが、ゆいの森は何度でも行きたくなりそうで素敵な施設だと思いました。ゆいの森では、絵本の読み聞かせ会に参加したり、ウィーン大学生のお勧めの絵本コーナーを用意したり、貸出のカウンターでお客さんと接触したり、予約された本を探し出したりしました。最後の日に私たちの担当をやってくださったポーランド出身の職員に図書館の色々な仕事のことを教えてもらったことも思い出に残りました。ポーランドの職員は私達と同じように大学で日本学の専攻を取っていたので将来のためのアドバイスもいっぱいくれました。日本語も喋れて私もこんなにペラペラ話せるようになりたいなと思ってモチベーションが上がりました。

2週目は西日暮里保育園で研修をやりました。子供が苦手だったので、最初は保育園に行くのが少し怖かったのですが、子供たちが初日から暖かい笑顔で迎えてくれました。私が部屋に入った途端、女の子の一人が「かわいい！」と呼んでくれました。子供は毎日元気いっぱいでも時々疲れたときもありましたが、子供の世話をすることなんてできないという不安が無くなったのでいい経験になりました。最後の日、お土産として子供たちに絵を描いてもらって寂しいお別れになりました。この子供たちはどのような大人になるのだろうかと思いつつ保育園を出ていきました。

3週目はウィーンからきた高校生とその引率者と一緒に東京の観光地を回りながら主に通訳をやらせて頂いたり、茶道や華道のような日本の文化に触れ合ったり、一日鎌倉と江の島のバスツアーに参加したりして、とても楽しかったです。

個人的に一番楽しかったのは茶道と鎌倉と江の島のバスツアーでした。以前から日本の抹茶がとても好きで、実際の茶道を体験できて抹茶の作り方を学んで嬉しかったです。鎌倉でも抹茶を飲めたり、美味しい精進料理も食べられたり、とてもよかったです。浅草に行ったとき、高校生の二人と自由時間を一緒に過ごして仲良くなれたので、さよならパーティーが終わったらまた寂しくなりました。高校生に少しでも日本のことを好きになってもらえたらいいなと思っています。

## ■ 着付け教室 & 盆踊りを開催しました

9月2日(土) 荒川区文化祭の「大太鼓盆踊り」大会にあわせ、着付け教室 & 盆踊りを開催しました。雨天の予報でしたが、雨は降らず、外国人21名(フランス、ベトナム、タイ)が参加し、太鼓と踊りを楽しむことができました。当日、ご協力いただきましたボランティアの皆さまにはこの場をお借りして感謝申し上げます。



## 今後の予定



## ■ 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座(英語)

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、外国人観光客等が安心して滞在できる環境を整えるため、おもてなしができる「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座を開催します。

**日時** 10月22日(日)  
13時00分～16時30分

**場所** 生涯学習センター

**内容** 【おもてなし講座】おもてなしの心構え  
(今回、語学講座(英語)はありません)

**参加費** 無料

**対象** 60名(申込順)  
・区内在住・在勤・在学の方、15歳以上(中学生を除く)  
・実用英語技能検定2級以上、TOEIC 500点以上に相当する語学力のある方

## ■ 国際交流バスハイクを開催します



今年のバスハイクは、秩父市です。秋の紅葉と長瀬の川下り体験を楽しみます。東京から2時間圏内でありながら自然溢れる秩父・長瀬を満喫できる魅力満載のバスハイクです。

**日時** 11月18日(土) 小雨決行  
朝6時45分荒川区役所前集合  
18時30分帰着(予定)

**対象** 区内在住・在勤・在学の外国人・日本人各20人(応募多数の場合は抽選)  
小学生以上

**費用** 一般・協力会員4,000円、賛助会員・学生3,500円、小学生2,500円

**申込方法** 電話またはEメールにて(住所・氏名・よみがな・年齢・国籍・電話番号・在学の方は学校名記入)

**締め切り** 10月13日(金)

## ■ 日澳親善ヴァイオリン&ピアノリサイタル

繊細かつ力強いピアノの演奏で観客を魅了するオーストリアの若手音楽家、アンナ・マグダレーナ・コーキッツと、ウィーン・フィル・ハーモニー管弦楽第二首席ヴァイオリニスト、クリストフ・コンツが音楽の都ウィーンのクラシックをお届けします。ヴァイオリンとピアノのデュオが奏でる美しいハーモニーを楽しんでみませんか?

**日時** 11月1日(19時～20時30分) **会場** 日暮里サニーホール

**入場料** 一般2,000円/ペア・チケット(一般2枚3,000円)、大学生以下・荒川区国際交流協会賛助会員1,000円、ACC友の会会員1,800円

賛助会員の方への割引チケットは荒川区役所のみで販売します。未就学児の入場はご遠慮願います。

## 「事務局便り」をe-mailで配信します！ ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局便りだけでなく、オーストリア観光局の配信等国際交流に関する様々な情報をお届けしております。

是非ご登録ください。詳しくは事務局までご連絡ください。

e-mail : [bunka@city.arakawa.tokyo.jp](mailto:bunka@city.arakawa.tokyo.jp)

## 編集後記

今年のインターンシップ生は全員がベジタリアンでしたので、動物愛護の精神を学ぶ機会がありました。動物に限らず身の周りには昆虫までもがその対象として、生きとし生けるものの命を大切にすることが大切だと感じました。小西